

造園 いばらき

題字：橋本 昌 茨城県知事



茨造協の社会還元事業は、つくば市内の「つくば市障害者センター豊里」⑤とつくば市桜総合体育館隣の「ゴンの丘」で実施した

おもな内容

安全・安心な環境づくりを目指して (社)茨城県造園建設業協会会長 川上 一夫	… 2
東北地方太平洋沖地震発生 未曾有の被害広がり、余震続く	… 3
みどり豊かな環境の創造に向けて 平成 23 年 新春賀詞交歓会を開催	… 6
県南支部で社会還元事業を実施 つくば市内の社会福祉施設 2 カ所で高木の剪定など実施	… 8
技能検定の推進など顕著な功績 中村澄夫氏が平成 22 年度 厚生労働大臣表彰を受賞	… 10
「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会 都市緑化功労賞 国土交通大臣賞を堀江豊氏が受賞	… 11
花や緑に囲まれたうるおいのある快適な生活環境づくりを 平成 22 年度 秋季都市緑化祭	… 12
事業者責任とリスクアセスメント 平成 22 年度 第 1 回 構造改善委員会研修会を開催	… 14

Vol. 42

2011 年(平成 23 年)
3 月 31 日発行



社団法人 茨城県造園建設業協会

〒 310-0804 水戸市白梅 2-4-6 Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692

E-mail ibazouky@topaz.ocn.ne.jp Http://www.ibarakiken.or.jp/ibazoukyo/

安全・安心な環境づくりを目指して 社会貢献と会員の基盤強化を推進

社団法人 茨城県造園建設業協会 会長 川 上 一 夫



平成 23 年 3 月 11 日の「東日本大震災」(巨大地震・大津波)によって、亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表すとともに、行方不明の人々の一日も早い発見をお祈り申し上げます。

また、被災者の方々をはじめ、避難生活をされている多くの方々にお見舞い申し上げますとともに、福島第一原子力発電所事故による避難、さらには農作物への影響など、今後の生活に多大な不安を抱えている方々、こうした今回の震災で被害を被られたあらゆる方々、現在も救援活動、事故対策に命懸けで取り組まれている方々のご健康を心からお祈りしています。

現在も余震が続き、お亡くなりになられた方の数は増え続け、原発事故を含め深刻な状況が続いておりますが、何よりも多くの命が救われ、少しでも被害の拡大を防ぐことができるよう願っています。

(社)茨城県建設業協会は、都市緑化団体として 39 年を迎え、県民の皆様のご理解のもと公園及び街路などの様々な公共施設や企業地等の緑化促進を行ってまいりました。これも、県、市町村及び関係各位のご支援、ご指導、ご協力の賜物によるものと、改めてお礼申し上げます。

こうした中、平成 20 年 10 月には、茨城県との「災害時における対策業務の応援協力に関する協定」を締結し、大規模災害時における県営都市公園の緊急対策への協力などが盛り込まれました。

今回の大地震では当日、協会事務所内が破壊状況となり、電話、ファックス不能のため一時閉鎖、川上農場を臨時災害対策連絡場所とし、翌朝 12 日に県公園街路課、茨造協各支部長等が連絡不能でしたが、県との防災協定に基づき、4 支部、各地域で自主的に状況確認、応急処置などの対応を実施。13 日に公園街路課に伺い今後の対応を協議して緊急対策を取りまし

た。こうして 14 日に各支部に応急緊急出動を依頼し、県公園街路課へ結果と今後の連絡体制、緊急出動の用意があることを報告しました。

かねてから、茨造協では地域に根差した会員企業による社会貢献に取り組んでおり、緑化を通じた社会貢献の一環として、平成 14 年度の協会創立 30 周年を機に 4 支部の持ち回りで、ボランティア活動を実施。昨年は、県北支部が水戸市内の介護老人保健施設で実施し、専門家ならではの樹木の剪定や花壇づくりは、その評価も高く、入居者や施設の職員等利用者の方々に大変喜ばれ、今年は、県南支部がつくば市内の社会福祉施設 2 カ所で実施し、地域の大切な場所でのより良い環境づくりに貢献できたものと思っています。

こうした造園技術・技能の向上については、若者の育成、技能五輪への取り組みに及び、一昨年の茨城大会に引き続き、昨年開催された神奈川大会でも茨城県技能士会等との連携を密にし、推進して参りました。

さらに、今後を見据えた取り組みでは、協会内に「未来部会」を設置し、若手後継者の育成を図るとともに、協会員の社会的基盤の確立及び会員企業の職員やその家族の方々の生活の安定に取り組んでいます。

新年度に向けても、協会のスローガンである「みどり豊かな潤いのある環境創り」を目指し、緑化の積極的な啓蒙・啓発の推進を図り、地域都市緑化の充実や地球温暖化防止対策等の環境対策にも積極的に貢献し、我々が本当に住み易い地域社会発展の一助になれるよう会員一同頑張る所存でございます。

重ねて、今回の大震災の被災者の方々、多くの影響を被られている方々のご健康を祈念申し上げるとともに、新年度を迎えるにあたり、これまでのご愛顧に対します御礼と感謝、今後のさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

東北地方太平洋沖地震 発生

未曾有の被害拡がり、予断許さぬ余震続く



地震による家屋の倒壊と火災により、市街地では多くの人が亡くなった。公園は火災の焼け止まりとなり、街路樹が延焼を軽減、樹木が損壊家屋を支える光景もあった。その後公園は、物資輸送の拠点、仮設住宅の建設地となった環境緑化新聞発行「造園家たちの阪神大震災」表紙より

東北地方太平洋沖地震が3月11日、午後2時46分ごろに発生、茨城県も震度6強を観測。本震から間を置かず発生した茨城県沖の地震も震度6弱となり、岩手県沖から茨城県沖まで幅約200km、長さ約500kmの範囲を震源とする一連の地震で、県内も大きな被害を受け、茨城県沖を震源とする余震も続き、予断を許さない状況が続いている。

死者20人、43,000棟超す家屋が損壊

3月24日現在で、死亡者は9市1町1村で20人、負傷者は662人に上り、避難所への避難者数は県内約1,500人、県外1,800人。住宅等への被害も多く、日立市や大洗町は津波の被害が甚大で、それぞれ556棟、255棟が床上浸水。ひたちなか市や鹿嶋市でも70棟を超える家屋が床上浸水した。倒壊家屋は県内で、全壊216棟（半壊1,571棟）に上り、一部損壊棟は41,731棟となった。このうち、稲敷市は全壊48棟（半壊547棟）、日立市35（50）、鉾田市29（不明）、行方市21（84）、北茨城市19（182）、水戸市19（31）、常陸太田市15（25）等、深刻な被害となり、半壊10棟、一部損壊264棟の潮来市でも、湖沼や河川に面した日の出地区で、住宅や電柱が傾き、上下水道管が破損するなど、県内全域で大きな被害を受けている。

鹿行大橋落下、河川等450カ所に亀裂・損壊

地震発生時は、水戸市内でも、水戸駅内の店舗で商品が散乱、銀杏坂のシンボル銀杏の護岸が崩れ、東照宮では石造鳥居が崩壊、駐車場の土砂崩れで6台の車が下敷きになり、生き埋めになった1人が救助されるなどの惨事となり、鉄道が全線ストップ。常磐線では富岡駅の駅舎が流失、石岡駅でホーム損壊、各所で盛土が沈下、勝田―水戸間では100m以上にわたってレールが歪み、水戸線でも新治―大和間で線路変状。道路では、常磐自動車道の三郷ジャンクション以北が緊急車両専用となり、地割れや陥没などで通行不能カ所が相次ぎ、橋においては北浦の鹿行大橋が落下するなど、130カ所以上で通行できなくなり、河川は約450カ所で一部亀裂、損壊が発生するなど、甚大な被害となり、14日21時では、約2万人が避難所生活を送り、行政による仮設トイレなども適宜設置された。

一部ライフライン復旧するも、鉄道など見通したたず

3月24日現在、電気、ガスはほぼ復旧、水道は1市で全市断水、11市2町1村で1部断水状態となっているが、計画停電の始まった3月14日には、対象地に被災した鹿行地区が入っており、橋本昌茨城県知

事らが停電措置除外を再三要請、当面の間対象から除外することとなった。また、交通は、小美玉市の茨城空港がロビー天井の一部が落下するなどの被災で一時閉鎖したものの被害部分を応急措置、安全処置を取った上で14日に運行を再開。常磐線が上野―土浦間、鹿島線が佐原―延方間で本数減で運行。しかし、水郡線、水戸線は全線運休、復旧のめどが立っておらず、常磐線の土浦―勝田間は4月上旬再開見込みだが、勝田以北は復旧のめどが立っていない。大洗鹿島線は水戸―新鉾田間が4月上旬再開の見込み。ひたちなか海浜鉄道、真岡鉄道は全線運休。つくばエクスプレスが通常の8割程度での運行。道路は、88カ所で通行止めが解除となり、鹿行大橋や湊大橋、高戸大橋、鬼怒川大橋など橋梁16カ所を含む44カ所が通行止めで、このうち39カ所で応急復旧の見通しが立っていない。急傾斜地崩壊防止施設も水戸協同病院下など5カ所で亀裂及び一部損壊が生じている。

原発事故を含めた県内被害は計り知れず

今回の震災はすでに前後最大の死者・行方不明者となっており、津波の影響で海外で2人死亡、5人が行方不明の大災害となっているほか、福島第一原子力発電所事故によって、福島県から茨城県内に避難者され

る方がおられるほか、放射性物質が一部農作物から検出されたことに伴う出荷規制などで、茨城県の震災による直接的、間接的被害は計り知れない状況となっている。

発電を抱える茨城県内では、地震により東京電力の常陸那珂火力発電所の1号機（東海村）と、鹿島火力発電所の2、3、5、6号機、日本原子力発電の東海第二発電所（東海村）が停止。現在のところ、常陸那珂火力発電所、東海第二発電所の運転再開のめどは立っておらず、鹿島火力発電所が4月中に運転再開の見通しで、約400万kwの電力を供給できるようになるという。農産物、畜産物、海産物、さらに、電力や鉄道車両部品など、生活に不可欠なさまざまな物品を供給してきた地域だけに、県内はもとより、他都市への影響も多大だ。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の筑波宇宙センターでは、国際宇宙ステーションの日本実験モジュール「きぼう」などの運用管制も行っていたが、被災で一時、アメリカ航空宇宙局（NASA）に管制業務を移行。地震の余波は広範に及んでいる。

県営公園や国営公園も大きな被害

こうした中、茨城県内の公園緑地も地震による被害



東北地方太平洋沖地震発生翌日の新聞1面から（「毎日新聞」（左）、「東京新聞」（右））

気象庁は、当初マグニチュード8.8と発表したが、検証の結果マグニチュード9.0に修正。「平成23年東北地方太平洋沖地震」と命名。NHKや日本赤十字社が「東北関東大震災」、通信社や朝日新聞、毎日新聞、フジテレビなどが「東日本大震災」と表記。北茨城市が「東北・関東大震災」

を受け、日本三名園の「偕楽園」は、地盤沈下が多数発生し、休園。梅まつりが開催されるなど、観光シーズンでもあったが、梅まつりも中止。

茨城県土木部都市局公園街路課では、早い段階で自身の影響による茨城県営都市公園の状況を発表し、3月16日現在、14公園で損傷が見られることから、桜川緑地を全閉鎖したほか、休園、一部施設の休止などの対応を行っている。

また、国営ひたち海浜公園は、津波に伴う被害はなかったものの南ゲート門が損傷、園内オブジェが倒壊、海に見える丘の展望部が崩壊、水道などの埋設管が漏水したほか、園内各所に路面の段差、亀裂などの被害が発生。当面の間、閉園することとし、3月20日現在、施設の詳細点検、開園に向けた復旧を進めている。なお、3月17日から市民救援策として、園内の井戸水を生活用水として供給。給水場所を設置するなどの対応

を行った。

同園では、出来るだけ早く、スイセンやチューリップ、ネモフィラをご覧いただけるよう復旧を進めていきたいとしている。

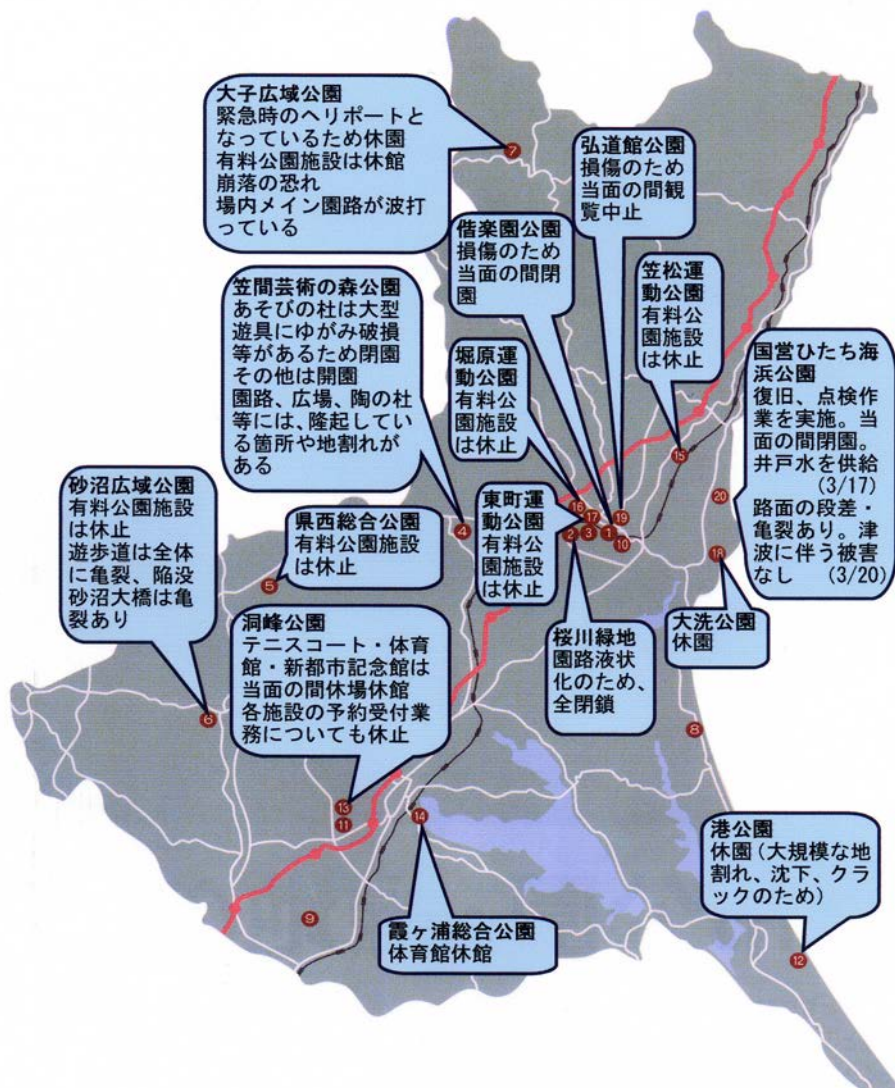
茨造協 災害時対策業務の応援協力を実施

茨造協は、地球規模での自然災害が相次ぎ、国内でも地震などの大規模災害が発生し、防災公園等の整備などが緊急を要するものとして、その推進が進められていることから、平成20年10月30日、茨城県との「災害時における対策業務の応援協力に関する協定」に調印した。これに基づき、県は土木部都市局公園街路課、茨造協は協会内に事務局を設置。調印当時、伊藤正秀部長は「公園は災害時の避難所となるケースが多い。万一の時に協力していただけることを非常に心強く感じている」と語り、廣瀬一三茨造協会長も「業界に寄せられる期待の大きさに責任を感じている。支援体制を整備して、地域市民の安全安心を確保していきたい」と述べた。

実際に発生した災害は、想像を絶する規模のものとなり、洞峰公園や霞ヶ浦総合公園の体育館には県内外の避難者が不安な日々を過ごされている。

また、緊急物資を輸送する車両もガソリン不足で、現場にたどり着くことができないなどの状況となり、相次ぐ余震がある中、茨造協は協定に基づき、島名地区で被災物の撤去等、県北支部で偕楽園の地盤亀裂処置等、県南支部で洞峰公園、赤塚公園、霞ヶ浦総合公園の被災状況調査等を実施した。

茨造協では、今後とも県などからの要請に応え、地域市民の安全安心のため可能な限りの取り組みを行っていく方針だ。



茨城県内の都市公園における被災状況（県営公園と国営公園）
（茨城県土木部都市局公園街路課の発表（3月16日）と「茨城の都市公園」をもとに作成）



賀詞交歓会の冒頭あいさつする川上一夫会長

みどり豊かな環境の創造に向けて

平成23年 新春賀詞交歓会を開催

茨造協の新春賀詞交歓会は1月28日、水戸市のホテル「レイクビュー水戸」で開催され、飛田賢一副会長の開会の辞の後、川上一夫会長があいさつ。「茨造協は、みどり豊かな県土の創造に協力するとともに、茨城県民のための福祉施設に対する我々の技術を活かした剪定等のボランティアをはじめ、社会貢献に関する取り組みを推進している。また、一昨年は技能五輪が茨城県を会場に行われ、造園職種の開催に尽力。昨年も神奈川で行われた技能五輪に際し、造園職種での参加選手の育成に協力するなど、技能・技術の向上を

推進している。我われをはじめ、日本経済を取り巻く環境は厳しいが、積極的な協会運営を進めていきたい。本日お集まりをいただいた皆様をはじめ、今後とも関係各位のご指導、ご鞭撻をいただき、厳しい状況を乗り越えていきたい」と述べた。

来賓からは、山口武平自由民主党茨城県支部連合会最高顧問が、「協会が大きくなる以前から、協会とともに歩み、土木からの分離発注などに尽力してきた。過去のことを振り返ると、いろいろとご苦勞もあったと思う。茨城県議会議員として55年になるが長い間



来賓としてお集まりくださった皆さま



ご来賓として祝辞を述べられた
(左から)
山口 武平 氏
(自由民主党茨城県支部連合会最高顧問)
梶山 弘志 氏
(衆議院議員)
葉梨 信行 氏
(茨造協顧問、元衆議院議員)
丹羽 雄哉 氏
(前衆議院議員、元厚生大臣)



茨造協からあいさつ等を述べる
(左から)
飛田賢一副会長
川上一夫会長
橋本純一副会長
山口喜弘副会長

皆様にお世話になり、この場をお借りして御礼申し上げます。本当に茨城県は素晴らしいところだ。最近は大雪での被害、火山の噴火による被害など、自然災害が相次いでいる。せっかく作られた野菜などが被害にあい、本当にお気の毒でならない。茨城県は、日本で作られる作物の多くを育てることができる環境にあり、ここに住む我々は先祖に感謝し、今後ともこの恵まれた環境を大切にしていかなければならない。年齢的な限界もあるが、命のある限り、皆様と手を携え、茨城県のために頑張りたい」との旨を述べた。

梶山弘志衆議院議員は、「今年の干支である「卯」は、しげる、おおうといったの意があり、草木が地面を蔽うようになった状態を表しているとされ、造園に関わる皆様にとって縁起のいい年なのではないかと思っている。私としては、経済問題、景気対策を国政の一番の問題とし、地方の実情を踏まえた予算が不可欠と考えている。冬が過ぎればやがて春がやってくるという、希望の持てる社会にするために今後も頑張っていきたい」との旨を述べた。



ビンゴゲームでのようす

葉梨信行茨造協顧問、元衆議院議員は、「去年はいろいろな出来事があったが、日本の領海を犯す事件なども起き、国として最も肝心な国土を守るという使

命がいかに重要であるかが改めて示された。こうした国の根幹にかかわるさまざまな問題が明らかになった今だからこそ、今年は日本が立ち直る年としたい。川上会長からも力強いお言葉があったが、皆一致団結して、新たな時代に向けたより良い社会を目指していきたい」との旨を述べた。

丹羽雄哉前衆議院議員、元厚生大臣は、「去年は、生物多様性条約第10回締約国会議が名古屋で開催されたが、これからは持続可能な社会、自然豊かなまちづくりが不可欠であり、皆様の力が欠かせない。現在、政治に対する国民の皆様の不信は頂点に達しており、日本がどのくらい持つのかといった声さえ聞かれる。道路サービス、子ども手当などの国のバラまきを見直し、この国がおかしくならないよう持続可能な体力のある国づくりを行っていかなければならない」との旨を述べた。

その後、ご来賓の紹介が行われ、橋本純一副会長が乾杯を発声、祝宴となり、参加者での語らい、交流が図られ、途中、恒例のビンゴゲームも催され、最初にビンゴを引き当てた葉梨信行氏が、2番目にビンゴを引き当てた女性に景品交換の順を譲り、小さな液晶テレビを受け取るシーンが見られるなど、和気あいあいとした中で交歓が進められ、山口喜弘副会長の閉会の辞で、散会となった。

県南支部で社会還元事業を実施

つくば市内の社会福祉施設 2 カ所で高木の剪定など行う

平成 22 年度の茨造協「社会還元事業」は、2 月 25 日(金)、つくば市手子生の「つくば市障害者センター豊里」と、つくば市桜総合体育館隣の「ゴンタの丘」の 2 カ所を対象に、施設・敷地内の高木樹木剪定などを行った。

社会還元事業は、造園建設業の啓発、広報を目的として、社会福祉施設等の植栽・立木にかかる剪定などをボランティアで行い、環境管理に寄与しているもの。茨造協創立 30 周年を記念して、平成 14 年から始められ、以後、継続事業として毎年行われている。

今回は、宮本和雄県南支部長を中心に、会員 32 名が参加・協力し、樹木の剪定などを行った。

つくば市障害者センター豊里は、地域生活支援事業

として、身体障害及び知的障害のある方を対象に創作的活動または生産活動の機会の提供及び社会との交流促進等のサービスを実施しているほか、児童デイサービス事業として、コミュニケーションが苦手な児童などを対象に保護者とともに療育訓練を行っている。

ゴンタの丘は、つくば市の子育て広場事業の中で生まれた冒険遊び場で、子育て冒険広場ゴンタの会が管理。地主さんに土地を借り、乳幼児を含む子どもが自由に遊べるプレーパークづくりを目指して、平成 16 年頃から整備がスタート。平成 18 年度からは隣接する土地を UR 都市機構さんから借り、拡張されている。

こうした地域にとって大切な場所での社会還元事業で、作業後は多くの方に喜んでいただくことができた。



外構の刈込みや高木の剪定作業前と作業中および作業後



参加者の事前打合せのようすと実施後の記念撮影

平成21年度より指定管理者へ

(心より皆様のお越しをお待ちしております。)

茨城県 奥久慈憩いの森 (21年度～ 再指定)



※平成18～20年度 奥久慈憩いの森 モリモリフェスタの様様

奥久慈憩いの森 管理事務所 大子町大字高柴4164-3 電話 0295-76-0002
<http://www5.ocn.ne.jp/~ikoimori> E-mail ikoinomori@cello.ocn.ne.jp

茨城県 大洗公園 (21年度～ 指定)



大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970
E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



茨城県造園業協同組合

理事長 飛田賢一 副理事長 川上一夫 庄司憲生
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901
E-mail ibazoukumi@honey.ocn.ne.jp

技能検定の推進など顕著な功績

中村澄夫氏が平成 22 年度 厚生労働大臣表彰を受賞

平成 22 年度厚生労働大臣表彰において、茨造協から中村澄夫氏（㈱千本杉代表取締役）が受賞され、水戸市三の丸の水戸京成ホテルで 2 月 8 日、受賞祝賀会が開かれた。

祝賀会は、飛田賢一副会長の開式の言葉の後、川上一夫会長があいさつ。次いで、来賓から橋本昌茨城県知事が祝辞を述べ、ともに中村氏のこれまでの多大な功績を讃え、今後のさらなる活躍への期待を語った。

今回の職業能力開発関係厚生労働大臣表彰は、平成 22 年 11 月 12 日に決定した。同表彰は、職業能力開発の推進を図るため、認定職業訓練や技能検定の実施に多大な貢献があった人や事業所などを対象に毎年実施している。表彰とともに、技能振興の推進、技能労働者の処遇・地位の向上に資するとともに、職業能力開発促進法の趣旨の周知徹底を図る。

中村氏は、技能検定委員等として永年にわたり従事し、顕著な功績があったことから、功労者として今回の受賞となった。表彰式は、11 月 19 日に東京都港区元赤坂の明治記念館「富士の間」で表彰式が行われた。

また、中村氏は、平成 13 年の第 31 回茨城県職業能力開発促進大会で、卓越した技能者知事表彰を受賞。造園に関する技能に卓越し、築庭の技能はもちろん、

樹木医として数多くの名木を蘇生させるとともに、



中村氏への花束の贈呈

技能検定委員として業界の発展に貢献。講習会における技術指導など、後進の育成に寄与していることが高く評価された。

最近では、茨城県主催、(財)茨城県建設技術公社と茨造協共催の第 1 回「梅と緑」のセミナーにおいて、「公園樹の剪定管理」をテーマに講演。公園樹は、空気の浄化や CO₂ の削減、気温調節などの環境面だけでなく心理面、教育面での多様な機能があり、さらに、災害からの安全確保など、果たしている役割は大きいと、その重要な管理の 1 つである剪定について解説。

また、茨造協県北支部青年部会の研修会では、「樹木診断と回復策について」語り、日常的な保全が不可欠であり、まず、全体を捉え、地上・地下部を診断。土壌を知ること重要で、まずは pH と排水がポイントと概説。樹勢回復は原因の除去が第一、私たちの技術が樹木を守るとした。

そのほか、(社)茨城県シルバー人材センター連合会主催の安全推進大会では、造園現場の安全対策について講演。現場の状況確認を十分に行うこととした上で、特に注意すべき点として、脚立、樹木からの転落、刈払機操作時の作業距離の確保などを紹介。中村氏は、技能だけでなく、多様な分野で活躍されている。



謝辞を述べる中村澄夫氏



挨拶する川上会長



祝辞を述べる橋本知事

「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

都市緑化功労賞 国土交通大臣賞を堀江豊氏が受賞



全国大会の冒頭、あいさつする丸田頼一(社)日本公園緑地協会会長と都市緑化功労者国土交通大臣表彰授与式の様子



平成 22 年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会が 10 月 29 日、東京都千代田区の日比谷公会堂で開催された。大会では第 26 回都市公園コンクール、第 30 回緑の都市賞などの表彰も行われ、茨造協からは、都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰で、造園技術の継承や都市緑化事業に永年にわたり従事するなど、都市緑化の推進に顕著な功績があったとして堀江豊氏（62、株下館造園、筑西市）が受賞した。

大会は冒頭、主催者を代表して(社)日本公園緑地協会の丸田頼一会長が「防災や生物多様性確保など、公園緑地の果たす役割はこれまでに増して大きくなっており、国民の期待や熱意も年々高まり、国民的な都市緑化の推進が必要であり、本大会を実りあるものにして欲しい」と挨拶。

来賓から、小泉俊明国土交通大臣政務官が「かの内村鑑三は、国を興さんと欲すればまず木を植えろと言っている。公園緑地は社会に不可欠な基盤であり、都市の緑を守り育てる関係者が一堂に集う意義は大きい」と祝辞を述べ、その後、表彰式、講演と受賞者等による報告が行われた。

講演は、ウォーキングドクター・デューク更家氏が「公園でウォーキングを楽しむ」と題し、心身を整え、健康で美しく体をつくりかえる独自のウォーキング理



国土交通大臣表彰を受賞した堀江氏（右下）と茨造協関係者



ウォーキングを披露するデューク更家氏

論をエクササイズを交えて紹介した。

報告は、都市公園コンクール国土交通大臣賞（材料・工法・施設部門）を受賞した「玉川上水・内藤新宿分水散歩道の整備」について中山弘子新宿区長、緑の都市賞内閣総理大臣賞を受賞した川崎市が「多様な緑

が市民をつなぐ地球環境都市かわさきへ」と題して、砂田慎治川崎市副市長が市の取り組みを紹介した。

花や緑に囲まれたうるおいのある

平成 22 年度

花や緑に囲まれたうるおいのある快適な生活環境づくりをすすめていくために、県民の皆様の積極的な参画がとても重要となることから、茨城県では、県民の皆様に都市緑化の大切さを楽しみながら感じていただけるよう、洞峰公園（つくば市）、港公園（神栖市）、県西総合公園（筑西市）、笠間芸術の森公園（笠間市）、

毎回人気のチャレンジ・ザ・ガーデニングでは、参加者が思い思いの庭を作り上げた



四目垣づくりも盛況。生垣の普及が期待される

クラフトづくりは家族連れ等で賑わった

快適な生活環境づくりをめざして

秋季都市緑化祭

砂沼広域公園（下妻市）、鹿島灘海浜公園（鉾田市）、偕楽園公園（水戸市）、大子広域公園（大子町）の県営公園8カ所と、国営ひたち海浜公園（ひたちなか市）の各会場で、緑化普及啓発のための体験参加型イベントや、鉢植え、球根の無料配布などを実施。多くの県民が参加した。



都市緑化祭ではさまざまな催しが行われた



平成 22 年度 第 1 回 構造改善委員会研修会を開催

茨造協は平成 22 年度第 1 回構造改善委員会研修会を 10 月 14 日(木)、水戸市水府町の茨城県職業人材育成センターの大会議室で開催した。

当日は、「労働安全衛生法について」、茨城労働局労

【参考】 労働安全衛生法による事業者責任として、同法第 60 条に「事業者は、その事業場の業種が政令で定めるものに該当するときは、新たに職務につくこととなった職長その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者に対し、次の事項について、厚生労働省令で定めるところにより、安全又は衛生のための教育を行わなければならない」と示されており、政令で定めた業種である建設業は、省令で定める①作業方法の決定及び労働者の配置に関すること、②労働者に対する指導又は監督の方法に関すること、③前①②に掲げるもののほか労働災害を防止するため必要な事項の教育を行う必要があり、労働安全衛生規則第 40 条にその教育事項が示されている（別表）。

そして、平成 18 年 4 月 1 日から施行された労働安全衛生法の大幅な改正により、「職長等の教育事項に危険性・有害性等の調査（リスクアセスメントの手法）」が努力義務として追加

別表 労働安全衛生規則 第 40 条（職長等の教育）

- ① 法第 60 条第 3 号の厚生労働省令で定める事項は、次のとおりとする。
- 1 法第 28 条の 2 第 1 項の危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置に関すること。
 - 2 異常時等における措置に関すること。
 - 3 その他現場監督者として行うべき労働災害防止活動に関すること。
- ② 法第 60 条の安全又は衛生のための教育は、次の表の左欄に掲げる事項について、同表の右欄に掲げる時間以上行わなければならないものとする。

事項	職長等 教育（時間）	安全衛生責任者 教育（時間）
作業方法の決定及び労働者の配置に関すること 1 作業手順の定め方 2 労働者の適正な配置の方法	2 時間	2 時間
労働者に対する指導又は監督の方法に関すること 1 指導及び教育の方法 2 作業中における監督及び指示の方法	2.5 時間	2.5 時間
危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置に関すること 1 危険性又は有害性等の調査の方法 2 危険性又は有害性等の調査の結果に基づき講ずる措置 3 設備、作業等の具体的な改善の方法	4 時間	4 時間
異常時等における措置に関すること 1 異常時における措置 2 災害発生時における措置	1.5 時間	1.5 時間
その他現場監督者として行うべき労働災害防止活動に関すること 1 作業に係る設備及び作業場の保守管理の方法 2 労働災害防止についての関心の保持及び労働者の創意工夫を引き出す方法	2 時間	2 時間
安全衛生責任者の職務等 1 安全衛生責任者の役割 2 安全衛生責任者の心構え 3 労働安全衛生関係法令等の関係条項		1 時間
総括安全衛生管理の進め方 1 安全施工サイクル 2 安全工程打合せの進め方		1 時間

- ③ 事業者は、前項の表の上欄に掲げる事項の全部又は一部について十分な知識及び技能を有していると認められる者については、当該事項に関する教育を省略することができる。

働基準部安全衛生課地方産業安全専門官の中島英明氏、「リスクアセスメントについて」CPS 労働安全コンサルタントの西原賢三氏がそれぞれ講演を行い、貴重な学びの機会となった。

され、改正前の教育を受けた人においても、安全衛生管理責任者の資質の向上を図るため、通達等によって責任者の教育が求められている。

リスクアセスメントは、職場の潜在的な危険性または、有害性を見つけ出し、これを除去、低減するための手法で、これまでの労働災害防止対策が発生した災害原因から対策を行う手法が基本だったが、災害が発生していない潜在的な危険についての対策は十分とはいえなかった。

このため、潜在的な危険に対し事前に適切な安全対策を講ずる考え方がリスクアセスメントで、基本的な手順は、①危険性の特定、②危険性ごとのリスクの見積もり、③リスク低減のための優先度の設定・リスク低減措置内容の検討、④リスク低減措置の実施となる。

表 1 マトリクスを用いた方法の例

		負傷または疾病の重篤度			
		致命的	重大	中程度	軽度
発生可能性の度合	極めて高い	5	5	4	3
	比較的高い	5	4	3	2
	可能性あり	4	3	2	1
	ほとんどない	4	3	1	1

該当する部分数字から優先度を判断
優先度：5～4 高、3～2 中、1 低

表 2 数値化による加算法の例

負傷または疾病の重篤度①			
致命的	重大	中程度	軽度
30 点	20 点	7 点	2 点

発生可能性の度合②			
極めて高い	比較的高い	可能性あり	ほとんどない
20 点	15 点	7 点	2 点

①と②の合計から優先度を判断
優先度：30 点以上 高、10～29 点中、10 点未満 低

表 3 優先度に応じた対応例

高	直ちにリスク低減措置を講ずる必要措置を講ずるまで作業停止 十分な経営資源を投入する必要
中	速やかにリスク低減措置を講ずる必要措置を講ずるまで作業停止が望ましい 優先的に経営資源投入
低	必要に応じてリスク低減措置を実施

個人用保護具の使用となり、具体的には、①危険な作業の中止や安全な方法への変更、②安全装置などによる対策、③立入禁止措置、マニュアルや教育訓練など、④①～③で除去・低減しきれなかった場合に限り実施する。

リスクアセスメントによる効果は、潜在的な危険が明らかになることにより、①職場のリスクが明確になり、②リスクに対する認識を共有でき、③安全対策の合理的な優先順位が決定でき、④残ってしまったリスクにおいてもその理由が明確となることで注意喚起でき、⑤全員が参加することで「危険」に対する感受性が高まり、職場の安全に繋げることができる。

地震被害のお見舞い

3月11日に発生した大地震と大津波によって被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

また、停電や断水及びガソリン不足等の厳しい環境の中、震災直後から都市公園等の応急復旧作業に尽力された会員の皆様、大変にご苦労さまでございます。

皆さまご承知の通り、今回の大震災では、茨城県内でも未曾有の大被害を受け、特に太平洋沿岸地域では、津波による甚大な被害が生じました。会員の皆様にも被害に遭われた方も多いと存じます。

そのような中で、地域の安全・安心を守り、地域社会に貢献する造園建設業として被災の最中に復旧作業に取り組まれたことは、他の模範となる尊い作業でございます。

県はもとより地域の住民からたくさんの感謝の声が寄せられています。

今回の大規模災害は、空前絶後の規模だったため、今後も厳しい環境が続くと思われますが、会員一丸となって難局を乗り越えていきたいと思っております。

会員の皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

社 団 法 人 茨 城 県 造 園 建 設 業 協 会 会 員 名 簿

<県北支部>			支部長 中庭 隆夫		
(有)会沢造園	水戸市渡里町 2526	029-225-0067	(株)富山園建設	鹿嶋市大船津 2223	0299-82-0516
(株)市毛造園	ひたちなか市馬渡 1285-5	029-272-1334	常陸緑化土木(株)	鹿嶋市大字須賀 442	0299-82-4128
岩倉緑化産業(株)	笠間市福原字トウガ峰 800-3	0296-74-4468	日比谷殖産(株)	鹿嶋市武井釜 793-1	0299-69-1762
(株)植幸	水戸市栗崎町 1682	029-240-5008	(株)ミドリヤ	鉾田市大蔵 233-5	0291-39-6088
(株)植正園	水戸市常磐町 1-1-40	029-224-8766	山中造園土木(株)	神栖市筒井 1373-1	0299-92-0251
(株)海野ガーデン	ひたちなか市中根 5072	029-273-6013	豊造園(株)	神栖市筒井 1213	0299-92-2566
(有)エバタ造園	水戸市上国井町 1594	029-239-6322	(株)和鹿松園建設	神栖市太田 456-15	0479-46-0033
(株)大平造園土木	笠間市鯉淵 6241-42	0296-77-3021	<県南支部>		
(株)神永造園	ひたちなか市足崎 1287	029-285-0246	支部長 宮本 和雄		
(株)嶋志田造園建設	水戸市青柳町 3814-2	029-225-6052	(有)荒井緑化土木	つくば市篠崎 231-1	029-864-0825
環境保全事業(株)	那珂郡東海村村松 1033-1	029-282-8855	(株)飯塚農園土木	つくば市上里 390	029-847-0662
興和緑地建設(株)	水戸市白梅 1-3-23 興和ビル	029-225-6187	(株)市川造園建設	つくば市今鹿島 103	029-847-2554
(株)小澤造園	水戸市上水戸 1-4-38	029-224-7733	茨城県南造園土木(業)	土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
(株)小林造園	水戸市小吹町 2054-2	029-241-7587	(株)茨城光松園	取手市桑原 597	0297-73-2231
(有)小林農園	日立市折笠町 719	0294-43-5193	(株)浮間興業	つくば市片田 343	029-837-1603(代)
山水造園建設(株)	小美玉市小岩戸 334	0299-48-3030	オガ建設(株)	土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
(株)三陽造園土木	東茨城郡城里町小勝 718-2	0296-70-6061	(株)オキヤマ	つくば市要 109	029-864-0444
(株)信濃造園土木	ひたちなか市西大島 1-1-30	029-273-2756	(株)貝沢造園土木	つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
(有)十文字造園	ひたちなか市佐和 1468	029-285-0879	(株)川上農場	つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
(株)松風園	ひたちなか市長砂 625-2	029-285-3210	菊地植木建設(株)	取手市桑原 1104	0297-73-3241
昭和造園土木(株)	笠間市笠間 4358-2	0296-72-5104	(株)小久保造園土木	つくば市小田 2830	029-867-3399
(株)植心園	那珂市本米崎 2702	029-298-1498	(有)古平園	つくば市蓮沼 10	029-864-0777
(有)鈴木グリーン企画	水戸市小吹町 1555-9	029-244-2700	(株)坂田園芸	土浦市上坂田 610	029-862-2431
(有)鈴木緑化サービス	水戸市萱場町 747-2	029-253-3910	佐藤造園土木(有)	つくば市南中妻 750	029-836-0225
(株)砂押園芸	ひたちなか市高野 48	029-285-0233	(株)芝良	つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
(有)成樹園	水戸市平須町 1846	029-241-0238	スズキ造園土木(株)	つくば市寺貝 1011-1	029-869-0500
(株)石翠園	水戸市平須町 2-97	029-241-0404	第一造園土木(株)	土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
(株)千本杉	那珂市菅谷 605-21	029-298-0575	大成造園土木(株)	土浦市西並木 3600	029-822-2311
(株)大京園	水戸市姫子 1-41-1	029-253-0615	(株)千代田	かすみがうら市横堀 287	0299-59-4068
(株)大子造園土木	久慈郡大子町矢田 910-1	0295-72-0001	つくば都市緑化(株)	つくば市下別府 489-81	029-847-6439
(株)高砂造園	水戸市堀町 2303	029-251-9157	土浦造園(株)	土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
(有)立原緑地土木	水戸市飯島町 554	029-251-5081	遠野緑地建設(株)	つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
(株)田寺緑地土木	水戸市吉沼町 965	029-227-3388	常盤造園建設(株)	取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
(株)田中造園土木	笠間市箱田 1167-1	0296-72-1027	(株)トヨシマ総合建設	つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
(株)タナカ築庭	水戸市石川町 2-4074-8	029-253-4128	(株)直井造園土木	つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
常磐造園(株)	水戸市酒門町 3218-1	029-248-0081	(株)野堀造園土木	つくば市遠東 254-1	029-847-3678
(株)都市緑地サービス	ひたちなか市中根 3646-6	029-273-7662	橋本造園土木(株)	つくば市大角豆 2012-36	029-851-2547
(株)中庭造園土木	那珂市横堀 660	029-298-3291	ヒタチ緑化(株)	つくばみらい市簡戸 103	0297-52-3251
(株)日本造園	水戸市見川 5-1251-63	029-229-8840	不二造園土木(株)	土浦市佐野子 655	029-821-5438
(株)沼田緑化園	水戸市笠原町 1691-2	029-243-0123	(有)モリタグリーン工業	牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
(株)橋本農園	那珂郡東海村豊岡 466	029-282-2388	吉岡緑地(株)	龍ヶ崎市田町 3026-6	0297-64-1121
(資) 幡弁商店緑化部	小美玉市小川 1488	0299-58-2002(代)	吉沼造園土木(株)	つくば市吉沼 2000	029-865-0177
飛竜造園(株)	那珂市堤 302	029-298-7945	緑化植産(株)	つくば市若栗 913	029-876-0606
(株)水庭農園	日立市本宮町 5-8-6	0294-24-3228	(株)若倉	つくば市島名 652	029-847-7397
(株)水戸グリーンサービス	水戸市堀町 959	029-225-2754	<県西支部>		
水戸緑地建設(株)	水戸市元吉田町 1852-86	029-248-8700	支部長 山口 喜弘		
(株)宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡 68-56	029-292-5787	(有)アイタ	下妻市半谷 430-42	0296-44-5296
(有)望月造園	東茨城郡茨城町駒場 1802	029-292-2752	(有)飯村造園土木	筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
(有)山喜園	高萩市下手綱 1485	0293-23-6935	稲芝造園建設(株)	筑西市新治 2003-88	0296-57-2045
(株)吉沢緑化造園	日立市水木町 2-21-12	0294-52-0712	(株)岩井造園土木	坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
緑地企画(株)	水戸市青柳町 3657-421	029-302-4770	(株)川上造園土木	古河市東山田 1924	0280-78-1312
(株)和香園	ひたちなか市佐和 1735	029-285-0306	(有)小竹農園	下妻市五箇 201	0296-43-4622
<鹿行支部>			(株)下館造園	筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
安藤造園(株)	神栖市矢田部 5806	0479-48-0059	常緑工業(株)	常総市中妻町 5192	0297-22-7106
(株)大賀志造園土木	神栖市石神 439	0299-92-1695	(株)成美造園	常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
大塚造園建設(株)	神栖市筒井 1262-2	0299-92-0530	(株)関城造園	筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
大根造園土木	神栖市矢田部 3272	0479-48-3678	塚田造園建設(株)	桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
(株)鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中 6-6-9	0299-83-3111	つくばクリーン産業(株)	下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
鹿島花壇土木(株)	神栖市柳川 1707	0479-46-0044	中嶋産業(株)	結城市小林 1424	0296-32-8282(代)
鹿島庭園(株)	鹿嶋市宮中 1992-1	0299-82-2045	(有)中田造園	下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
(株)水郷園建設	行方市四鹿 207-1	0299-73-2006	(有)中山造園土木	坂東市辺田 955	0297-35-0644
(株)辻田造園建設	鹿嶋市下塙 886-3	0299-82-9097	山口造園(株)	筑西市倉持 629	0296-52-2350
(有)藤和造園土木	神栖市矢田部 3332	0479-48-0468	(有)吉原グリーン	下妻市高道祖 2635	0296-43-7122
			(株)ワイエスケイ	筑西市乙 836	0296-25-0005